

2021年9月30日

タカヤ株式会社

事業開発本部 RF事業部

## HF帯RFIDリーダライタ ファームウェア・バージョンアップのご案内 (対象機種：TR3Xシリーズ) (訂正) ※

平素は、タカヤ製品をご愛用頂きまして、誠にありがとうございます。

このたび、弊社ではHF帯RFIDリーダライタ「TR3Xシリーズリーダライタ」のファームウェアバージョンアップをおこないます。詳しくは下記ご参照ください。

(※) 本内容は、2021年8月4日付けリリース資料の「HF帯RFIDリーダライタ ファームウェア・バージョンアップのご案内 (対象機種：TR3Xシリーズ)」を一部訂正したものです。(訂正箇所：赤字箇所)

－ 記 －

### 1 対象製品およびファームウェアバージョン

製品 シリーズ名	製品名	型式	現ファームウェア バージョン	新ファームウェア バージョン
TR3X シリーズ	ミドルレンジ リーダライタモジュール	TR3X-M101	1.08 <u>Q</u> TRF03 (1.080)	1.08 <u>4</u> TRF03 (1.084)
		TR3X-MD01		
	ミドルレンジ リーダライタ	TR3X-MU01		
		TR3X-MN01		
		TR3X-MD01-8		
		TR3X-MU01-8		
		TR3X-MN01-8		
		TR3X-HT201BT(※1)		
	ロングレンジ リーダライタ 1W	TR3X-LDU01	1.08 <u>Q</u> TRF02 (1.080)	1.08 <u>4</u> TRF02 (1.084)
		TR3X-LN01		
		TR3X-LDUN01-4		
	ロングレンジ リーダライタ 4W	TR3X-L4DU01LM	1.08 <u>Q</u> TRF04 (1.080)	1.08 <u>4</u> TRF04 (1.084)
		TR3X-L4N01-24(※1)		
	ロングレンジ リーダライタ 5W	TR3X-L5DU01P	1.08 <u>Q</u> TRF06 (1.080)	1.08 <u>4</u> TRF06 (1.084)
	ゲートアンテナ	TR3X-G003A	1.08 <u>Q</u> TRF04 (1.080)	1.08 <u>4</u> TRF04 (1.084)
		TR3X-G004(※1)		

※1：特定顧客向け製品

## 2 適用時期

新規製造分よりランニングチェンジとなります。

対応する製造番号は以下ご参照ください。

急ぎで対応が必要なお客様につきましては、別途ご調整させていただきます。

製品 シリーズ名	製品名	型式	Ver1.084 で出荷となる 製造番号
TR3X シリーズ	ミドルレンジ リーダライタモジュール	TR3X-M101	21000201 以降
	ミドルレンジ リーダライタ	TR3X-MD01	21000081 以降
		TR3X-MU01	20000041 以降
		TR3X-MN01	19000101 以降
		TR3X-MD01-8	20000011 以降
		TR3X-MU01-8	20000041 以降
		TR3X-MN01-8	21000071 以降
		TR3X-HT201BT(※1)	21000121 以降
	ロングレンジ リーダライタ 1W	TR3X-LDU01	20000993 以降
		TR3X-LN01	16000387 以降
		TR3X-LDUN01-4	18000031 以降
	ロングレンジ リーダライタ 4W	TR3X-L4DU01LM	21000031 以降
		TR3X-L4N01-24(※1)	19000259 以降
	ロングレンジ リーダライタ 5W	TR3X-L5DU01P	20000016 以降
	ゲートアンテナ	TR3X-G003A	全ての製造番号が対象 (初回生産分より)
		TR3X-G004(※1)	21000019 以降

※1：特定顧客向け製品

### 3 ファームウェア バージョンアップ内容

今回の変更内容は、以下の機種における以下の動作のみを対象とした変更となります。

対象機種、対象動作に該当しない場合は、バージョンアップをおこなっても既存の動作に影響を与えません。

- ・対象機種：アンテナ切替タイプのリーダライタのみ
- ・対象動作：「アンテナ自動切替=有効」に設定し「自動読取モード」でご使用の場合

	変更内容	説明
1	EEPROM 設定が「アンテナ自動切替=有効」に設定されている場合の動作仕様変更	<p>自動読取モード（※2）からコマンドモードに変更後、再度自動読取モード（※2）に変更した際の読み取りを開始するアンテナ番号を変更する。</p> <p>&lt;Ver1.084未満の動作&gt; 常にANT1（アンテナ番号00h）から読み取りを開始する</p> <p>&lt;Ver1.084以降の動作&gt; EEPROM設定「アンテナ自動切替終了時のレスポンス」の設定値により読取を開始するアンテナ番号が変わる</p> <p>●設定値=返さない[初期設定] 前回読み取りを停止したアンテナの次の番号から読み取りを開始する ※旧製品と互換の動作</p> <p>●設定値=返す 常にANT1（アンテナ番号00h）から読み取りを開始する</p>

※2：連続インベントリモード、RDLOOP モード、オートスキャンモード、トリガーモード、ポーリングモード、EAS モード、EPC インベントリモード、EPC インベントリリードモード、が対象となります。

### 4 ファームウェアのバージョンアップに伴う資料およびツールのアップデート

分類	資料名/ツール名	備考
資料	TR3X シリーズ 通信プロトコル説明書	ROM バージョン情報の更新 (Ver1.084 の追記) アンテナ切替の説明追加
ファームウェア バージョンアップツール	最新版バージョンアップ ツール	WEB サイトから ダウンロード可能

## 5 バージョンアップの手段

以下のいずれかの手段になります。

- ① バージョンアップツールを使用してファームアップをおこなう（定置式）  
専用ツールを WEB サイトからダウンロードいただき、バージョンアップ作業をおこなってください。  
なお、ツールの使用方法を説明した資料も掲載していますのでご覧ください。

ダウンロード先

[https://www.takaya.co.jp/product/rfid/hf/hf\\_firmware/](https://www.takaya.co.jp/product/rfid/hf/hf_firmware/)

- ② センドバック頂き、弊社にてファームアップをおこなう（※有償対応）  
詳しくはご購入元にお問い合わせください。

<p>◆本リリースに関するお問合せ先 タカヤ株式会社 事業開発本部 RF 事業部 TEL : 03-5449-7045 E-Mail : rfid@takaya.co.jp</p>
--

以上